

何かと出会って 新たな発見

暮らしほつとワーク

—バリアフリーへのかけ橋—

瀬戸染付工芸館



Vol.59
november 2016

今号の
CONTENTS
もくじ

【特集】知れば知るほど! なごや福祉用具プラザの役割 その②

一人ひとりに合った福祉用具・ITサポート テクノエイド機能 ……P2~6

プラザ キッズセミナーのご案内 …………… P7

<特集> 知れば知るほど!

なごや福祉用具プラザの役割



なごや福祉用具プラザの主な業務は、〈介護実習・普及センター〉〈テクノエイド機能〉〈介護ロボット普及モデル事業〉の3つに分けられます。

今回は〈テクノエイド機能〉についてご紹介します。

なごや福祉用具プラザでは福祉用具を展示し、介護に関する様々なご相談に応じていますが、平成9年の開設当初からテクノエイド機能を有しています。

テクノエイド機能とは、福祉用具を利活用するための相談や試用貸し出し、それを使う方の実情に合わせた改造や新規の製作を行ったり、障害者へのITサポート及び研修や技術支援ネットワークづくり、ボランティア育成・活動支援、企業への開発支援などを行うことです。そのためにセラピスト、リハビリテーション工学技師、ソーシャルワーカーなどの専門職を常勤配置しています。

国も今年度から「地域における障害者自立支援機器の普及促進事業」を開始し、地域において核となるテクノエイドセンターの設置を勧めています。



福祉用具の利活用



製作改造相談



研修と技術支援ネットワークづくり



ITサポート



知れば知るほど!

テクノエイド機能で こんなことをしています



1 日常生活動作への支援

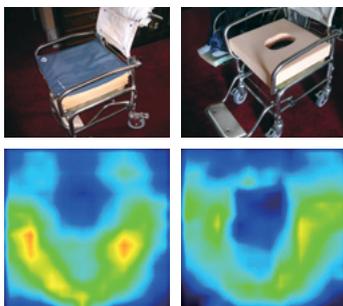
作業療法士やリハビリテーション工学技師、ソーシャルワーカー、看護師、相談員が移動・移乗や入浴など本人に合う日常生活動作への支援をシミュレーションコーナーやモデル住宅にて行います。



移乗方法についての支援者への指導

2 福祉用具の利活用への支援

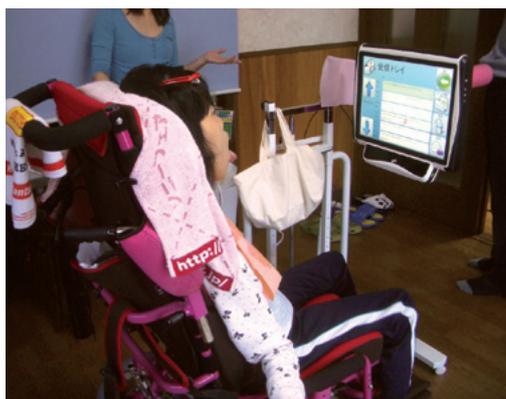
作業療法士、リハビリテーション工学技師が身体活動の状況に合わせた福祉用具の選定・調整と、姿勢や住環境を加味した指導を行い、計測機器を用いてその効果を提示、必要に応じ一定期間貸与し、その試用による導入確認も行います。



クッションによる
座圧分布の差異の提示と指導

3 訪問による補装具（意思伝達装置）の支援

リハビリテーション工学技師が名古屋市身体障害者更生相談所等と連携し、意思伝達装置に関する訪問相談、スイッチ選定・適合支援を行います。



訪問相談による
視線入力装置の
選定・適合評価

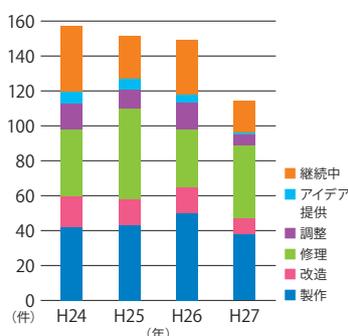
4 福祉用具の製作・改造、IT支援

リハビリテーション工学技師が既製品では対応できない人へ、残存能力を生きし自立度を高めるための福祉用具を製作改造によって提案します。またリハビリテーション工学技師、IT相談員がその人の身体状況・生活環境を把握し、パソコンやタブレット端末を使うためのアプリやその設定、周辺機器の利活用について提案し、状況に応じて訪問支援します。

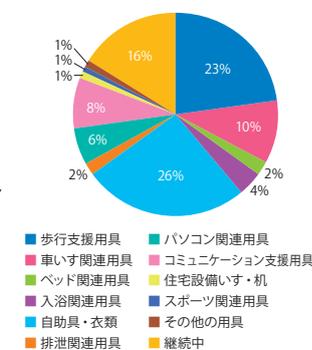


3Dプリンタで製作したパソコン用入力スイッチ

製作・改造の実施件数

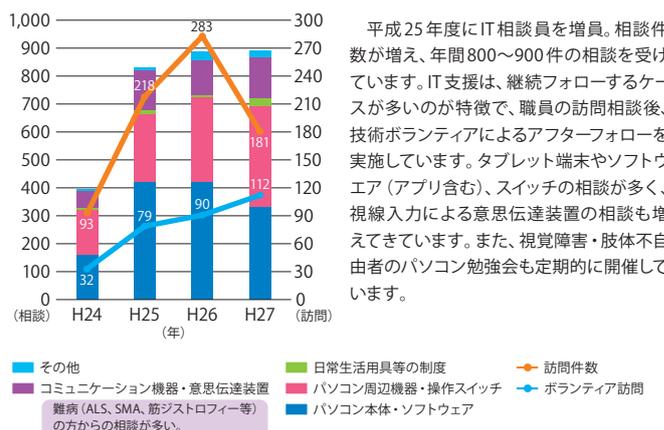


製作・改造の内容別実施件数 (H27年度)



高齢障害者や障害者が中心で、製作に時間がかかるケースや障害者施設からの相談も増えてきています。県内のボランティアグループとの支援ネットワークづくりを進めています。

IT支援の相談件数の推移





知れば知るほど!

テクノエイド機能で こんなことをしています



5 技術ボランティアネットワークの構築

リハビリテーション工学技師、ソーシャルワーカーが愛知県内の技術ボランティアへ福祉用具の製作改造に関する相談や情報を持ち寄るネットワークを構築し運営を行います。



8 リサイクル事業の運営

なごや福祉用具プラザが福祉用具の選定・適合評価後のリサイクル・リユースを含めたシステムを、なごや福祉用具普及協議会へ委託して運営し、来館者へのワンストップサービスを行います。



販売・リサイクル部門

6 企業等への支援

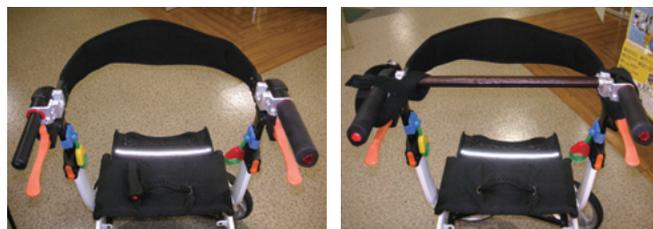
作業療法士、リハビリテーション工学技師、ソーシャルワーカー、看護師、相談員が企業等のニーズと、障害者・高齢者のニーズを把握し、福祉用具や関連する製品開発の助言・技術的支援を行います。



開発機器への意見交換

9 福祉用具・介護ロボットへの取り組み

作業療法士、リハビリテーション工学技師、ソーシャルワーカーが福祉用具や介護ロボット分野の企業を対象に、その試作品・販売製品に対してのアドバイス支援を行ったり、具体的に改良点の提案を行います。これまでに企業へ「抑速ブレーキ付き歩行車の握りグリップ改善等の提案を行いました。



抑速ブレーキ付き歩行車の握りグリップ改善
(横棒を付けて、両手で握ることができるよう提案)

7 福祉用具に関する教育・研修

作業療法士、リハビリテーション工学技師、ソーシャルワーカー、看護師、相談員が支援者、医療・福祉専門職、特別支援学校教員、建築士等を対象に、自立支援となる福祉用具の利活用について学ぶための研修を行います。



福祉用具に関する教育場面
(シミュレーションコーナー)

10 エンドユーザへのコーディネート機能

作業療法士、リハビリテーション工学技師、ソーシャルワーカー、看護師、相談員が支援を必要とする人を適切に地域資源へつなげ、切れ目のない支援を継続できるようにコーディネートします。

結局、私たちはテクノエイド機能をどう活用すればいいの？

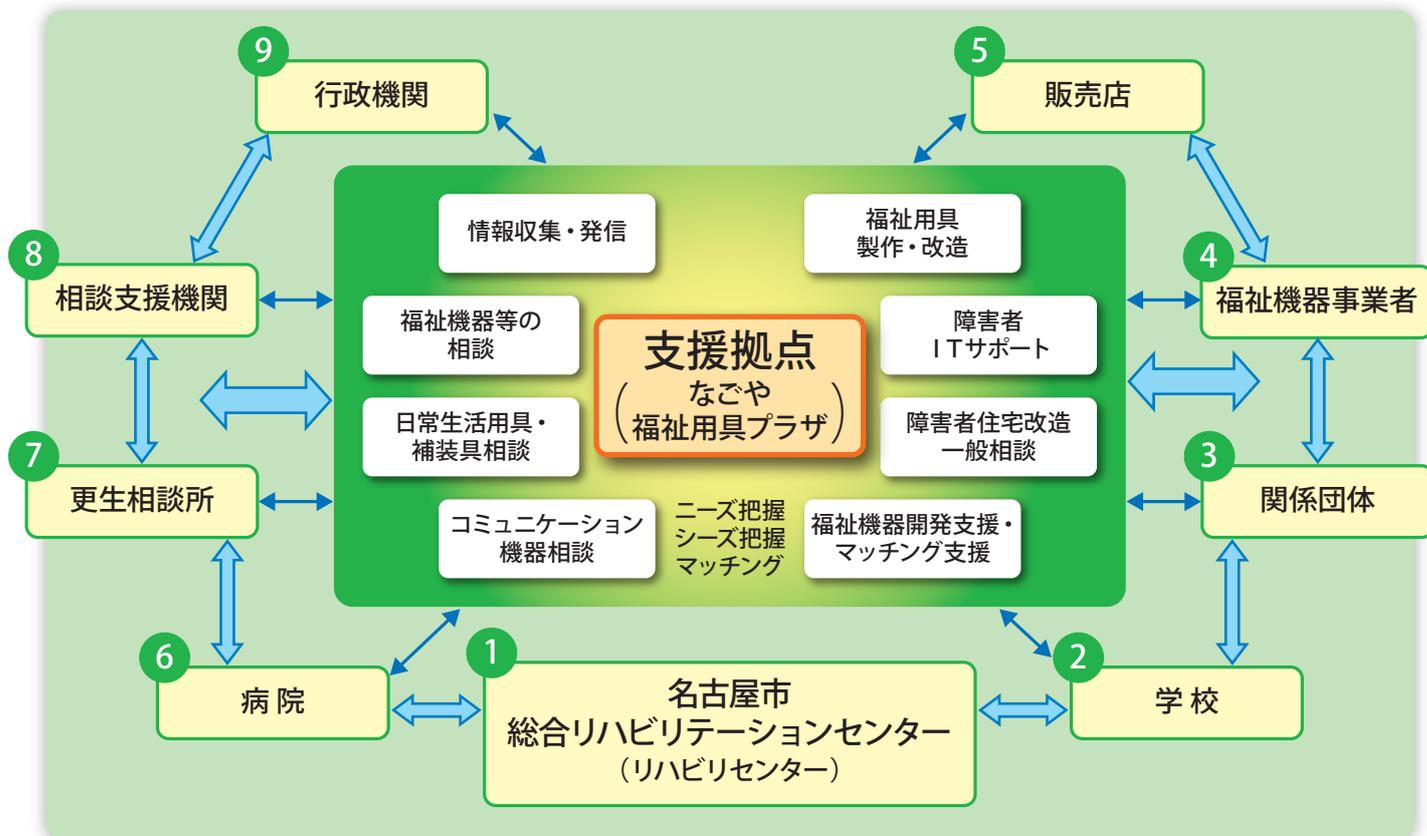
なごや福祉用具プラザでは、介護及び福祉用具に関しての困りごとやご相談に対して、適切にアドバイスを行ったり、福祉用具の選定・適合はもちろん、その製作改造や障害者のITサポートについて具体的に支援を行うことができます。なごや福祉用具プラザへお越しいただき、お話を伺いできればと思います。また障害者のITサポートではご本人の身体的負担から来所いただけない場合には、ご自宅まで訪問して相談や支援を行うことができますので、まずは電話等でのお問い合わせでも結構です。





知れば知るほど!

テクノエイド機能で さまざまな機関と連携します



1 リハビリセンター

- 入院、入所者への支援
- リハビリセンターのセラピスト、義肢装具士との協働
- 外来患者等への支援に際し、リハビリセンター内外の機関との協働支援を分担



2 学校

- 小牧、一宮市特別支援学校及び名古屋市内の特別支援学級や普通学級への支援
- 特別支援学校卒業後対策連絡協議会メンバー
- 東海特別支援教育カンファレンスの実施
- 障害者の暮らし展(福祉用具展示相談会)への協力
- ロボットモニター貸し出し

3 関係団体

- 障害者支援施設(入所支援、自立訓練)及び高齢者施設の利用者及び職員への支援

4 福祉機器事業者

- 開発相談及び開発機器のデモ
- 開発メーカーの施設見学等のコーディネート
- 大規模展示での展示協力
- 研修室の貸し出し
- モデルルーム福祉用具、介護ロボット実証評価貸し出し
- 自主講座でのスキルアップ対応

5 販売店

- 福祉用具の選定・適合(貸し出しを含む)及び、製作改造で協力
- 自主講座でのスキルアップ対応
- 遠隔地居住者への協働対応
- (仲介者として)用具の貸し出し

6 病院

- ALSなど難病患者に関するコミュニケーション機器(意思伝達装置)の導入に関する相談
- 退院前福祉用具相談
- 退院前住宅相談

7 更生相談所

- 重度障害者コミュニケーション機器の導入支援の協働

8 相談支援機関

- 相談支援機関の利用者支援を協働。スイッチ選定・適合、座位姿勢、製作改造等に関して実施(場合によっては訪問相談を行っていることも周知)

9 行政機関

- 名古屋市身体障害者更生相談所と協働し、補装具等研修会を開催
- 自主講座(自助具製作講座やITボランティア講座)を広報



知れば知るほど!

なごや福祉用具プラザ 技術ボランティアのご紹介



なごや福祉用具プラザ内にある工房で活動する、福祉用具を使いやすいように製作・改造、調整を行っているボランティアの皆さんにお話を伺いました。訪れた日は、皆さん定年退職された方々で、和気あいあいと楽しげにもものづくりに励んでいました。



NFP
技術ボランティア
自助具グループ
代表
栗田益生さん

喜んでいただける楽しみ、これが最大です

●なごや福祉用具プラザ技術ボランティア(略称: NFP 技術ボランティア)は、どんな活動をしているのですか?

既製の福祉用具では、上手く合わない障害者や高齢者のために、新たに用具を製作したり、改造や調整などを行っています。自助具グループ、被服グループ、パソコングループの3つに分かれていて、私たちは福祉用具や日常生活に必要な道具を改造、製作する自助具グループになります。

●何名くらいで活動されているんですか?

今、登録してるのは11名です。自由に参加できるようにして、都合の付く日に来るようにしています。少ないときには2人ということもありますが、大抵、3、4名はいますね。シフトを組んで、この日は必ず出るというような厳密なことはやっていません。ボランティアも自由に楽しみながらやっています。

●ボランティアを始めたきっかけは?

皆さんそれぞれお考えがあると思いますが、基本的にほとんどの方は現職を終えた方で、何もせずにいるよりは自分の知識や技術を生かして社会貢献をして人に喜んでもらいつつ、自分もやりがいを見つけて楽しい生活を、と考えているのではないかと思います。

●皆さんに何か作ってもらいたいときには、どうやってお願いすればいいのですか?

何か、福祉用具なり生活で困った方が福祉用具プラザに行きます。まずは窓口で職員さ

グループ	活動日	活動内容
自助具グループ	毎月第1・3土曜日の午後 毎週木曜日の午後	福祉用具や日常生活に必要な道具を改造、製作します。
被服グループ	毎月第2・4火曜日の午後	本人に合わせて心地よい衣類に改造します。
パソコングループ	毎月第2土曜日の午後	パソコンや入力装置、ソフトを試用しながら身体状況や目的に合う機器やソフトの選定などの支援をします。

んに相談します。窓口で、こちらの助けが必要だと判断した場合、こちらに依頼が来ます。相談を受けて、福祉用具プラザの職員の方が、利用者さんの状況などを整理して、その内容を「製作・改造依頼票」というワークシートに書きます。私たちはそれを見て、依頼者の手が動かない、足が悪いといった症状を確認しながら、ああしよう、こうしよう構造や仕組みを考えて製作します。ですから、この部分を3cm伸ばして欲しいとか、具体的に伝えていただけることがとても重要です。

●これまでどんなものを?

簡単なものなら片手で使える爪切りやキッズワークショップでも作ったペットボトルオープナーなどですが、難しいものとしては車いすの方や普通用のエレベーターのボタンが押せない方が使うボタンや、車いすに取り付けられる折りたたみ式のテーブル、授産施設の方が業務で使うためのラベル貼り機なんていうものも作りました。複雑なものを作る場合、その都度、構造を考えて設計して、試行錯誤を重ねて作っています。

●かなり複雑な機械も作っているんですね!

ボランティアの間には、電機メーカーで働いていた元エンジニアや工作機械を使う仕事をしていた方もいます。そういったそれぞれの得意分野を生かして、あれこれ考えながら製作しています。現役で働いていた頃と違うのは、量産することを考えなくてもいいことと儲けを考えなくてもいいこと(笑)!

●では、かなり楽しみながら作っていらっしゃる?

設計する人は、構造を考えてかなり苦勞もされているようですが、喜んでいただけるこ

とが何より楽しみです。考える楽しみ、作る楽しみ、喜んでいただける楽しみ、これが最大です。“長者の万灯より貧者の一灯”そんな気持ちでやっているんですよ。

頼まれる方は、結構、遠慮される方がいます。身体状況が変わってきたときなど調整が必要になる場合もあります。何回でも直しますから、遠慮しないで気軽に相談していただければと思います。



苦心の作、「ラベル貼り機」。タグの決まった場所に両面テープを貼り付ける機械。動力にソレノイド(*)を利用、粘着テープのべたつきを抑えたりと工夫が満載。「現役で働いていたときの癖で、設計を考えていると眠れなくなってしまうんです」設計考えた方は、徹夜してしまったのだそう。



頼もしいボランティアの方々。それぞれの得意な知識と技術を生かして製作しています。「ボランティアですから報酬はありません。皆さん、文字通りの手弁当でやっています」



旋盤やフライスなど、工作機械を備えた工房。「事故というのは、思いがけないときに起こるものです。自分たちも怪我をしないように、細心の注意を払って作っています。もちろん、作るものは使う人ができるだけ安全なように気を配っています」万が一に備え、ボランティアの皆さんは、ボランティア活動保険に加入しているそうです。

*ソレノイドとは電磁力を利用して、電気エネルギーを機械的運動に変換する機能部品です。



プラザ

キッズセミナーのご案内

※お申し込み・お問い合わせは、なごや福祉用具プラザにて受け付けています。



キッズ特別企画 アロマ・ハーブでクリスマスリース!

いよいよ楽しいクリスマスがやってきます。今年は特別な香りを楽しむクリスマスリースをおかさん、おとうさんたちといっしょに作ってみませんか。アロマテラピーの話もきけるよ。

日時 平成28年12月11日(日)
10時30分～12時30分
(受付開始10時00分)

対象 小学生及び保護者

募集期間 11月1日(火)～12月4日(日)

場所 なごや福祉用具プラザ 研修室

参加費 1,000円(1組)

定員 15組

講師 松本イズミ様(フィットラボ代表)
AEAJ認定アロマセラピスト
JAMHA認定ハーバルプラクティショナー

プログラム
10時30分～12時00分 クリスマスリース作り
12時00分～12時30分 身のまわりの生活を助ける道具
介護ロボットの体験・説明

マジックハンドを使えば
高いところにも
リースを飾れるよ!



キッズロボットプログラミングワークショップ

同時開催 福祉用具・介護ロボット体験会

レゴ社 マインドストームEV3を使ったプログラミング体験型講座です。レゴ社のロボット、マインドストームEV3をプログラミングして動かしてみよう。初心者でも楽しくプログラミングを体験できます。

日時 平成29年1月29日(日)

①10:30～12:30

②14:00～16:00

対象 小学3年生～小学6年生

場所 なごや福祉用具プラザ

参加費 無料

定員 各回15名

プログラム

- ①10時30分(②14時00分) ロボットの動かし方の基本説明
- ①11時00分(②14時30分) ロボットを動かしてみよう
- ①12時00分(②15時30分) ロボット選手権開催、介護ロボット紹介
- ①12時30分(②16時00分) 終了

介護ロボットの
展示をしているよ。
会いに来てね。



LEGO and MINDSTORMS are trademarks of the LEGO Group. ©2016 The LEGO Group.

福祉用具・介護ロボット体験企画有 (対象：保護者の方)

※「メンタルコミットロボット」は
独立行政法人産業技術総合研究所の
登録商標です。
※「パロ」は株式会社知能システムの
登録商標です。



名古屋トヨペットのウェルキャブ

お体の不自由な方や高齢者の方が、より快適に移動できるよう、乗り降りを助ける機能を装備したウェルキャブシリーズ。

SIENTA

タイプⅢは車いす仕様車に
助手席回転チルトシートをプラス!

シエンタ 車いす仕様車(タイプⅢ)“助手席側セカンドシート付”



ご存知ですか?

Welcab(福祉車両)シリーズはどなたが購入しても

「消費税非課税」です!

さらに!

環境対応車(エコカー)は優遇税制が適用されます。

★車いす等を車両に乗せるための昇降装置とその車いす等を固定するために必要な装置をした車両。
★お体の不自由な方が運転できるように指定の運転補助装置を装着した車両。
★リフトアップシートは車いす等の昇降装置として認められています。
※仕様により課税となる場合があります。

人に「素敵」を。

NTT名古屋トヨペット

本社 / 〒456-8555
名古屋熱田区尾頭町2番22号
営業時間 / ショールーム、U-Car展示場、点検整備
朝9:30～夜7:00
定休日 / 毎週月曜日
(祝日の場合は営業いたします)

ウェルキャブステーション

名古屋トヨペットのウェルキャブステーションでは実際のウェルキャブを展示。介助専門士やウェルキャブコンサルタントが常駐し、ご希望を詳しくうかがいながら最適なウェルキャブ選びをサポートいたします。

- | | |
|--|---|
| 千種内山店
〒464-0075 名古屋千種区内山3丁目7番3号
052-741-1101 | トヨタ248店
〒471-0874 豊田市前田町5丁目15番地の1
0565-31-7611 |
| 豊橋下地店
〒440-0083 豊橋市下地町字境田90番地
0532-53-7231 | 上重原店
〒448-0013 刈谷市原田町1丁目151番地25
0566-24-3338 |
| 瀬戸店
〒489-0808 瀬戸市貝付町37番地
0561-83-3161 | ※その他にも、ウェルキャブシリーズ
をご用意しています。
※試乗車については各店舗へお問い合わせください。
詳しくは営業スタッフにおたずねください。 |

ウェルキャブは、NTP全店で取り扱っております。

名古屋トヨペット公式アプリ

GPSで現在地近くの店舗が検索できます。

App Store からダウンロード

ANDROID APP ON Google play

※AppleとAppleロゴは米国および外の国々で登録されたApple Inc.の商標です。Apple StoreはApple Inc.のサービスマークです。

お客様相談電話番号 **0120-081-567** (朝10:00～夕5:00、365日受付いたします)

【パソコンはこちらから】 **NTP** 検索 www.ntp.co.jp

もっとクルマの話、しませんか。Answer, for you. TOYOPET

なごや福祉用具プラザは

名古屋市から事業の委託を受けた

名古屋市総合リハビリテーション事業団が運営する

お身体に不自由のある方や障害のある方に

豊かな生活を送っていただくための

情報発信の拠点です。



ご利用は無料です(※)
ぜひお越しください。

※介護者教室の材料費等は実費となります。

地下鉄
御器所駅
すぐそば

名古屋市
公式マスコット
はち丸



1 テクノエイド機能

- 福祉用具の製作・改造
- 技術支援・ネットワークづくり
- 障害者ITサポート事業
- 介護実習・研修
- 住宅改修相談
- リサイクル情報サービス

2 介護実習・普及センター

- 福祉用具展示・相談
- 福祉用具の普及・啓発
- 家族介護者教室

3 介護ロボット普及モデル事業

- 専門職によるアドバイス支援
- 介護ロボット等開発相談



社会福祉法人 名古屋市総合リハビリテーション事業団

なごや福祉用具プラザ

〒466-0015
名古屋市昭和区御器所通
3丁目12-1
御器所ステーションビル3F
TEL (052) 851-0051
FAX (052) 851-0056

- 営業時間/
AM 10:00~PM 6:00
- 営業日/火曜日~日曜日
- 休業日/
月曜日・祝休日・年末年始
(月曜日が祝日にあたる日は翌日も休みになります)

● ホームページ <http://www.nagoya-rehab.or.jp> ● 電子メール n-plaza@nagoya-rehab.or.jp



暮らしほっとワーク第59号

発行日/平成28年11月15日
編集・発行/なごや福祉用具プラザ



この広報誌は再生紙(古紙パルプ配合率100%、白色度83%)を使用しています